

農業集落排水への加入 促進について

●農業集落排水事業について
農村地域では、農業用水路が生活排水の受入先となっており、食の安全・安心の確保、農業生産の安定のためには、農業基盤と一体的な汚水処理施設の整備が不可欠です。知名町では、農業振興地域において水質汚濁による農業被害の解消等を図るため、農業集落排水施設の整備を実施しています。

問 お問い合わせ先 申 お申し込み先

知名町の農業集落排水は、田皆地区(田皆)、下平川地区(黒貫・芦清良・下平川・上平川・屋者・余多・竿津・赤嶺・久志検)、住吉地区(正名・住吉・徳時・大津勘)の3処理区で構成されており、本施設の下水管へ接続するためには、家庭から排出する汚水を下水道管へ流すための施設「排水設備」を設けなければならず、水洗トイレの改造や排水管、排水ますなどの工事費は申込者の負担となります。なお、排水設備工事の申請関係手続きは町指定の排水設備工事店が行いますので、接続をご希望される方はご相談されてください。

●下水道加入金について

下水道本管布設工事にかかった費用の一部を、受益者に負担していただきます。負担していただく加入金の金額は、1戸当たり10万円となります。

●下水道料金について
下水道に接続すると、家庭や事業所から排出される汚水をきれいにするために、下水道施設は休むことなく運転を続けることとなりますが、その維持管理には多額の経費が必要となります。下水道料金は、この維持管理に必要な経費の一部を「下水道使用料金」としていただくものです。1か月当たりの下水道使用料は、水道の使用料を基に算出されます。

問 耕地課
電話(84)3163

森林の伐採・土地の 取得には届け出を!

■立木を伐採するときは事前の届出が法律で義務づけられています

伐採及び伐採後の造林の届出は、伐採及び伐採後の造林が町の森林整備計画に適合して適切に行われ、健全で豊かな森林を作ることができるよう届け出させていただきます。

届出は、森林保有者や立木を買い受けた方が行います。立木を伐採する方と伐採後の造林を行う方が異なる場合は、連名で提出します。

伐採を始める90日前から30日前までに、届出を行います。届出をしないで伐採を行うと、100万円以下の罰金に処せられます(森林法第207条)。

■森林の土地を取得したときは届出を

森林の土地の所有者となった方は町長への事後届出が義務付けられました。これは、森林の所有者が分らないと、①行政が森林所有者に対して助言等ができない②事業者が間伐等をする場合に所有者に働きかけて森林を集約化し効率を上げられないことから、森林の土地の所有者の把握を進めるため、森林法改正により設けられました。

なお、この届出により、森林の土地の所有権の帰属が確定されるものではありません。

届出が必要な場合

個人か法人かによらず、売買契約のほか、相続、贈与、法人の合併などにより、森林の土地を新たに取得した場合

に、事後の届出として森林の土地の所有者届出が必要で、面積の基準はありませんので、面積が小さくても届出の対象となります。

ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を提出した場合には、森林の土地の所有者届出は不要です。

届出の方法

所有者となった日から90日以内に、取得した土地が町内の場合は町長に届出を行います。相続の場合、財産分割がされていない場合でも、相続開始の日から90日以内に、法定相続人の共有物として届出をする必要があります。

届出の際は、届出書に①その森林の土地の位置を示す図面(任意の図面に大まかな位置を記入)②その森林の土地の登記事項証明書(写しでもよい)、又は、土地売買契約書、相続分割協議の目録、土地の権利書の写しなど権利を取得したことが分かる書類を添付してください。

届出をしない、又は虚偽の届出をしたときは、10万円以下の過料が科せられることがあります。

問 農林課
電話(84)3164

沖永良部シンポジウム の開催について

昨年8月に開催した沖永良部シンポジウムを今年も開催いたします。

タイトル

「孫が大人になったときにも光り輝く美しい島づくり」

日時

・9月3日 午後1時開場

第1部 午後1時20分〜

・9月4日

第2部 分科会 午前9時〜

場所

・あしびの郷・ちな

※シンポジウムへの参加には事前に申込が必要となります。

問 企画振興課
電話(84)3162



第2回「未来の暮らしを育む島の創造」RISTEXP合同開催
第7回 沖永良部シンポジウム

孫が大人になったときにも 光り輝く美しい島づくり

日時：平成28年9月3日(土)・4日(日)
場所：あしびの郷・ちな

主催：島振興、沖永良部シンポジウム実行委員会、東北大学大学院環境科学研究所
協力：環境省、東北大学、一般社団法人リバープロジェクト、合同会社地球村研究所
JST-RISTEX、和治町、知名町、アングル島、奄美群島広域事務組合